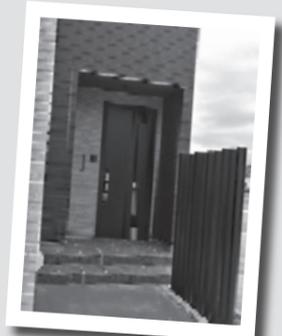


MD様邸 祝♪完成!

津幡町で新築工事をしておりましたMD様邸が完成し、7月下旬にお引渡しをする事が出来ました(^_^)♪工事中から何度も足を運んで頂き、完成を心待ちにいただいていたのが伝わり、建築している側もワクワク感の共有と幸せのお裾分けをいただきました♥お洒落で素敵なお家になりましたね♪ヒノキの香り漂う新居でお家時間楽しんでください。



新築工事始まります☆



以前は駐車場でした! 工事に入る前にアスファルトを剥がしています。



金沢市にて“F様邸”の新築工事が始まります。大通りから一本入ったところの住宅街で、中心街へのアクセスも非常によく、通りに出るとスーパーや、飲食店も多くあります。

混ぜて簡単! ビビン麺風♪冷製パスタ

8月のれしぴ



高知県四万十市にお住いの「四万十みやちゃん」さんの素敵なお料理ブログからレシピをご紹介します
四万十住人の簡単料理ブログ
<http://shimanto-miyachan.blog.jp/>

暑い夏には、ピリ辛料理が合う合う〜♡
食欲のない日でも、ピリッと辛みの効いた料理は食べられますよね♪
スパゲティは出来るだけ細いものを使用の方がタレと麺がからみやすいですよ(^^)♪。しっかりと冷やして召し上がれ〜☆
キムチをトッピングしても美味しいです♪

- 材料 (1人分)
- ・スパゲティ 100g ・ゆで卵 ・きゅうり ・茹でタコ ・白ごま等適量 (お好みのトッピングで)
 - A・コチュジャン大さじ1 ・すりごま・めんつゆ (2倍濃縮) 各大さじ1.5
 - ・酢・ごま油 各大さじ1/2 ・砂糖・おろしニンニク各小さじ1

- 作り方
- ① スパゲティは袋に記載されている時間より1分余分に茹で、流水で流し、冷やして水気を切る。
 - ② ボウルにAを入れてよく混ぜ、①を加えてしっかりと和える。
 - ③ ②を器に盛り付け、ゆで卵、きゅうり、茹でタコ、白ごまをトッピングする。

金継ぎの文化

主計町にある、ある創作和食のお店で食事をした時、金継ぎされた九谷焼の器に料理が美しく盛り付けられていました。金継ぎという技法は知ってはいましたが、この時、金継ぎされた器が素敵で感動しました。壊れた物を大切に作る心、金継ぎという伝統の技法で、壊れた物が蘇ることの素晴らしさ、修復することによって唯一無二のデザインとなる事に。
今や日本の「金継ぎ」文化が海外でも少しずつ広まってきているようです♪日本人として嬉しい事ですね♪



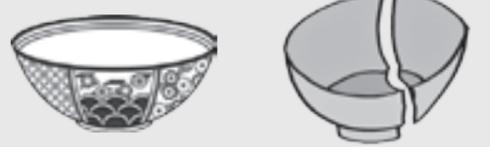
金継ぎ (金繕い) とは

陶磁器の割れや欠けを、漆で接着し、金などの金属粉で装飾して仕上げる修復方法です。歴史は古く、破損部を漆で修復する痕跡は縄文土器にもみられ、室町時代以降蒔絵などに漆を使う工芸技術と、修理した器をありのまま受け入れる茶道の精神で、金継ぎに芸術的な価値が見いだされる様になったそうです。



【金継ぎセット】

- ネット等で簡単に手に入る金継ぎセットで、金継ぎにチャレンジ!!
- ① 破片をつなぎ合わせる
 - ② 欠けを埋める
 - ③ 埋めたところをなめらかにする
 - ④ 装飾する
- 大切な器、思い出の陶器を蘇らせてみてください(^^)♪きっと愛着が増しますよ♥





2020年
7月26日
日曜日

濱田工務店の facebook

S様邸の改修工事が順調に進んでおります。内部ではキッチンが組み立てられ壁紙の貼りが完了し壁紙を貼りだして居ります。壁紙を貼る職人さんは腕が良く人気の有る職人さんです。仕事が早く綺麗に仕上げます。又造作は玄関周りの玄関建具を入れる為の工事です。木建ですので大工さんの腕の見せ所です。木柱は桧の為に全て手鉋で仕上げます。又外部の塗装もお天気が悪く中々捗りません。晴れ間を見ての仕上げとなります。・・・はい



なるへく毎日更新中！ <http://hama-home.jp/wp/>

はまちゃん健活 ☆水虫編

今年の梅雨は長かったですね！毎日じめじめとした日が続く、太陽はいつ顔を見せてくれるのだろう(^_^;)と、洗濯物を手にウロウロしながらのため息。それだけではありません！梅雨時期大変だったのは足の裏も同じで、水虫の人は勿論、水虫でない人も今年の梅雨は危険な湿度でした！

水虫とは
白癬菌（はくせんきん）というカビの一種が足裏の皮膚に増殖して起こる感染症です。足ふきマットやスリッパの共有などで感染し、靴下や靴の中が湿度の高い状態になることで悪化します。指の間が白くふやけたり、小さな水疱ができたり、カサカサして皮がむけるなどの症状が現れます。

原因
白癬菌というカビ（真菌）の一種が足裏に感染することで起こる。白癬菌は温かく湿った環境を好むので、足裏の皮膚でよく増殖する。水虫の人の足から剥がれ落ちた皮膚についた白癬菌が、足ふきマットやスリッパなどを共有することで、他の人に感染する。

症状
▶指の間の皮膚が白くふやける。皮がむけたりする。
▶小さい水膨れが多発し、破れて皮がむける。
▶足裏が硬く厚くなり、ひび割れを伴う。
▶かゆみを伴う水虫は全体の10%程度。
▶爪白癬は爪が変色し、ポロポロと崩れる。

☆公衆浴場やプールの足ふきマットで白癬菌がついたとしても、すぐに感染するわけではなく、その日のうちに足を洗って清潔にし、乾燥した状態を保てば、感染が成立するわけではありません。

建築吉日カレンダー 2020年 8月

日	月	火	水	木	金	土
						01 大安 八期
02 赤口	03 先勝	04 友引 建築吉日(なる)	05 先負	06 仏滅 建築吉日(ひらく)	07 大安 建築吉日(ひらく)	08 赤口
09 先勝 建築吉日(たつ)	10 友引 山の日	11 先負	12 仏滅	13 大安 建築吉日(さだん)	14 赤口	15 先勝
16 友引	17 先負 建築吉日(なる)	18 仏滅	19 先勝 建築吉日(ひらく)	20 友引	21 先負	22 仏滅
23 大安 建築吉日(みつ)	24 赤口	25 先勝 建築吉日(さだん)	26 友引	27 先負	28 仏滅	29 大安
30 赤口	31 先勝 建築吉日(ひらく)					

毎月建築吉日カレンダーを掲載いたしますので、地鎮祭や上棟式のスケジュール立てに参考までにご活用下さい。

- 『たつ』 開店、移転、柱立て、棟上げ、新規事の開始など、すべてに大吉。
- 『みつ』 建築、移転、開店、祝いごと、すべて吉。
- 『たいら』 地固め、柱立て、祝いごと、すべて円満。
- 『さだん』 建築、移転、開店、新規事の開始など、すべて吉。
- 『なる』 新規事の開始は、吉。
- 『ひらく』 建築、移転、開店、すべて吉。

※祝日は法律の改正により変更になる場合があります。

with コロナ part2

7月号のはまちゃん新聞では、遙か昔から人類は細菌とウィルスとの共存と掲載させていただきました。現在流行しているコロナもまだ終息の気配はなく、感染者数は増え続けている状況です。感染症専門家もコロナは100年に一度の危機と厳しい状況を訴えています。ですが、人類がウィルスと闘ってきた歴史を知ること、ながい付き合いになること、また感染症の歴史から、人間の強さを信じ、恐怖に支配されない様にしていきたいものです。

【感染症の歴史】

14世紀にはペスト、15世紀には梅毒、17～18世紀にかけて天然痘、近代でもコレラや結核と人類は闘ってきました。麻疹においては紀元前3000年にチグリスユーフラテス川領域のシュメールという所で麻疹の流行があったという記録が残っているそうで、その後世界に広がっていきます。島国の日本も例外ではなく平安時代に記載が残っていて、それは紀元後1000年位です。麻疹が日本に到達するまでに実に4000年位かかっているのです。

また恐れられた天然痘では、1755年からのフレンチインディアン戦争でのフランスとイギリスの戦いで、イギリスがフランスと同盟を結んでいたネイティブアメリカンに毛布を贈るなどして厚意を見せながら、実はこの毛布に天然痘のウィルスをすり込んでいました。結果、免疫を持たないネイティブアメリカン達は次々に亡くなっていったといわれています。これが世界初のバイオテロになるのではないかと、いわれています。天然痘は根絶宣言されましたが、他の感染症は現在も生き延びている事と、大昔では数千年かかって拡散していった感染症も、今は怖い位のスピードで世界中に拡散されてしまいます。勿論感染症はこれだけではありませんし、ウィルスの変異でも2002年に発生したSARSは、もとは鼻風邪程度で済んでいたのが、変異によって致死率が高くなり恐れられる感染症になりました。このように撲滅できるもの、長く付き合っていくものの区別はあっても、ウィルスも細菌も人と一緒に生きてきたものであるため、結局はどのようにつきあっていくか、なのかもしれません。

【冷静に判断する事】

感染症は致死率の高いものから低いものまで、常に人と共にあり、それから逃れることは出来ません。英語の(risk)は危険度を示す概念ですが、日本人は(安全)か(危険)かと二つの選択肢で考える傾向にあるようで、その為パニックに陥りやすいという事があるそうです。コロナもリスクの高い行動、場所は避けることと、徹底したマスクと手の除菌を心がけてコロナにかからない様に、そして、それでも罹ってしまった時は専門機関に指示を仰ぎ、冷静に行動しましょう。

【現在有力と期待されている治療薬とワクチン】

(英) アストラゼネカ社

“最有力” コロナワクチンで英国内で大規模臨床実験を実施中。有効性が実証されれば、9月にも実用化の見通しで、国内では早ければ来春にも接種できる可能性があるという。

(米) モデルナ社

新型コロナの有効なワクチン候補「mRNA-1273」は、45人の治験で8人からウィルスの感染を予防する「中和抗体」が確認でき、7月に大規模な治験に移行する。

大阪大学+アンジェス

予防ワクチン(DNAワクチン)の臨床試験(治験)を国内では初めて開始されたと発表。効果と安全性が確認できることが期待される。



医学が進歩した現在、早々にワクチンや治療薬が開発されるはずですが、その日が一日でも早く！！と願うばかりです。